

# にいはまイベントガイド (令和2年10月号)

発行:新居浜市観光関連施設連絡会(事務局:新居浜市運輸観光課)

## ◎(一社)新居浜市観光協会

日時	イベント名	イベント内容	場所	料金	お問合せ
10月27日(火)~ 11月1日(日)	「2021カレンダー写真コンテスト」入賞作品展示	2021カレンダー写真コンテスト入賞作品12点を展示します。 (初日は10:00から、最終日17:00まで)	あかがねミュージアム アート工房前	無料	(一社)新居浜市観光協会 (0897)32-4028

## ◎マリナーパーク新居浜 開館時間 8:30~18:00

日時	イベント名	イベント内容	場所	料金	お問合せ
8月1日(土) ~ 10月31日(土)	みなとオアシスマリナーパーク新居浜 応援キャンペーン	キャンプ場・研修室・宿泊・イベント等、マリナーパーク新居浜の利用料金が全て半額です。 お得なこの機会に是非、ご利用ください。	マリナーパーク 新居浜	お問合せください	マリナーパーク 新居浜 (0897) 46-4100
10月の休館日	6日(火)、13日(火)、20日(火)、27日(水)				

## ◎新居浜市総合文化施設(あかがねミュージアム) 開館時間9:30~17:00

日時	イベント名	イベント内容	場所	料金	お問合せ
~ 12月下旬 9:30~17:00	「住友山田社宅」登録有形文化財へ!	山田社宅が今回国の登録有形文化財に認定されたことを記念し、山田社宅を紹介展示。併せて、新居浜の文化財の紹介も行うことで、文化財の魅力を感じてもらおう。	にいはまギャラリー	無料	あかがねミュージアム(0897)31-0305
10月3日~ 11月29日 9:30~17:00	昭和が蘇る 沼田博美 懐かし映画看板展	昭和30年代に映画の手書き看板の仕事をしていた沼田博美さんがこれまでに手掛けてきた自主製作の映画看板を約20点ご紹介いたします。	にいはまギャラリー	無料	
~ 10月18日(日) 9:30~17:00	真鍋博の贈りもの - 没後20年の歳月(とき)を経て -	20世紀の終わりまで、あと残りわずか2ヶ月。多くの未来画を描き「21世紀をこの目で見たい」と思いながらも、惜しくも叶わずこの世を去った真鍋博。昭和から平成への激動の時代を駆け抜けながら、何を見つめ、どのような未来を思い、絵を描き続けたのでしょうか。21世紀のはじまりから20年の歳月(とき)を経た現在、真鍋博から送られた未来へのメッセージを共に読み解いていきましょう。	美術館 展示室1	無料	新居浜市美術館 (0897)65-3580
~ 10月18日(日) 9:30~17:00	真鍋博の贈りもの - 没後20年の歳月(とき)を経て - 「未来の新居浜市」未来画展示	真鍋博さんが描いた21世紀の未来。わたしたちが描く未来の新居浜。新居浜市内の子どもたちの作品を、展覧会の会期中展示公開します。	2階展示ロビー 市民ギャラリー(西側)	無料	
~ 10月18日(日) 9:30~17:00	新居浜の美術コレクション展示 第1期	新居浜市美術館が所蔵する美術品・アーカイブ資料について、新居浜および地域ゆかりの美術を中心に展示・紹介します。	美術館 展示室2	無料	
10月18日(日) 14:00~15:00	新居浜の美術コレクション展示 第1期 学芸員による展示解説	展示作品の見どころを学芸員が会場で解説します。	美術館 展示室2	無料	あかがねミュージアム(0897)31-0305
10月18日(日) 10:00~16:30 (入室は15:30まで)	版画プレス機開放日 & フラ板版画体験	月1回、版画プレス機を開放しています。自主制作にお使いください。ドライポイント用の道具の貸し出しや、銅板・刷り紙の販売もあります。詳細はお問い合わせください。また、プラ板を使った版画体験も同時開催しています。 小学生以上 同時に3名まで(コロナウイルス感染拡大防止のため、通常よりも人数を制限しております)	創作スペース	プレス機使用料 300円(申込不要・予約可)	
10月27日(火) 18:30~19:40	笑いヨガ講座	講師:枝廣篤昌 ユニークな健康法、笑いヨガで体の健康と表現力を高める。 ※コロナウイルス感染拡大防止のため、当面時間を短縮して行います。	多目的ホール(あかがね座)	無料	
10月30日(土)~ 11月8日(日) 9:30~17:00(最終日は13:00まで)	第70回新居浜市美術展覧会 ※華道は11月5日(木)~	洋画・日本画・書道・写真・版画・工芸・デザイン・華道などの作品を展示します。 11月7日(土)11時から屋内ステージで、ロビーコンサート「美風会による尺八演奏~優しい竹の音~」を実施します。	美術館 展示室1、2 市民ギャラリー	無料	新居浜市教育委員会 (0897)65-1554
10月の休館日	6日(火)、12日(月)、19日(月)、26日(月)				

日時	イベント名	イベント内容	場所	料金	お問合せ														
10月10日(土) ～ 11月29日(日)	企画展 「小川正孝～アジア人初の新 元素発見者～」	愛媛県出身の明治の化学者小川正孝は1908年、アジア人で初となる新元素(ニッポニウム)発見を成し遂げましたが、周期表に名を残すことはできませんでした。しかし近年、75番元素レニウムの先駆的発見者としてその業績が再評価され世界中にその名が広まっています。今回の展示では、近年の研究で発見された未公開資料を中心に充実した実物資料群で小川正孝の実像に迫ります。没後90年に当たる今年、科学と歴史が融合した珍しい展覧会で、郷土の偉人の人生を辿ってみませんか？  ■展示内容 <table border="1"> <thead> <tr> <th>ゾーン名</th> <th>展示物</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小川正孝 その業績と評価</td> <td>ニッポニウム(レニウム片)、小川正孝肖像、ニッポニウムとは何か、櫻井賞牌(第1回日本化学会賞)メダル、ニッポニウム掲載周期表など</td> </tr> <tr> <td>誕生・松山・東京</td> <td>幼少期松山時代(小川家戸籍、松山中学成績表)、東京書生時代(寄宿舎写真、子規との記念写真、帝国大学名簿、大学院進学、研究ノート)</td> </tr> <tr> <td>研究者への道</td> <td>静岡と帝大士教員(静岡県辞令)、小川正孝の家族(家系図写真)、無給副手(帝大囃託辞令)、第一高等学校教授(卒業写真)</td> </tr> <tr> <td>ニッポニウムの発見</td> <td>小川正孝を導いた人々、イギリス留学(ラムジの手紙)、ニッポニウムという元素(小川の分析手法)、アジア人の快挙(東京講師辞令)、ニッポニウム標本(再現)</td> </tr> <tr> <td>東北帝国大学</td> <td>学長そして総長(小川総長の実績)、小川正孝人となり(内藤鳴雪俳画)、ニッポニウムその後(小川記念園)</td> </tr> <tr> <td>日本の新元素発見</td> <td>ニッポニウム研究と評価(人類初の人工元素)、ニッポニウムの再評価(吉原賢二論文)、日本人の新元素発見(仁科芳雄、森田浩介)、愛媛開発新元素装置(画像)</td> </tr> </tbody> </table>	ゾーン名	展示物	小川正孝 その業績と評価	ニッポニウム(レニウム片)、小川正孝肖像、ニッポニウムとは何か、櫻井賞牌(第1回日本化学会賞)メダル、ニッポニウム掲載周期表など	誕生・松山・東京	幼少期松山時代(小川家戸籍、松山中学成績表)、東京書生時代(寄宿舎写真、子規との記念写真、帝国大学名簿、大学院進学、研究ノート)	研究者への道	静岡と帝大士教員(静岡県辞令)、小川正孝の家族(家系図写真)、無給副手(帝大囃託辞令)、第一高等学校教授(卒業写真)	ニッポニウムの発見	小川正孝を導いた人々、イギリス留学(ラムジの手紙)、ニッポニウムという元素(小川の分析手法)、アジア人の快挙(東京講師辞令)、ニッポニウム標本(再現)	東北帝国大学	学長そして総長(小川総長の実績)、小川正孝人となり(内藤鳴雪俳画)、ニッポニウムその後(小川記念園)	日本の新元素発見	ニッポニウム研究と評価(人類初の人工元素)、ニッポニウムの再評価(吉原賢二論文)、日本人の新元素発見(仁科芳雄、森田浩介)、愛媛開発新元素装置(画像)	企画展示室	常設展示観覧券が必要	
ゾーン名	展示物																		
小川正孝 その業績と評価	ニッポニウム(レニウム片)、小川正孝肖像、ニッポニウムとは何か、櫻井賞牌(第1回日本化学会賞)メダル、ニッポニウム掲載周期表など																		
誕生・松山・東京	幼少期松山時代(小川家戸籍、松山中学成績表)、東京書生時代(寄宿舎写真、子規との記念写真、帝国大学名簿、大学院進学、研究ノート)																		
研究者への道	静岡と帝大士教員(静岡県辞令)、小川正孝の家族(家系図写真)、無給副手(帝大囃託辞令)、第一高等学校教授(卒業写真)																		
ニッポニウムの発見	小川正孝を導いた人々、イギリス留学(ラムジの手紙)、ニッポニウムという元素(小川の分析手法)、アジア人の快挙(東京講師辞令)、ニッポニウム標本(再現)																		
東北帝国大学	学長そして総長(小川総長の実績)、小川正孝人となり(内藤鳴雪俳画)、ニッポニウムその後(小川記念園)																		
日本の新元素発見	ニッポニウム研究と評価(人類初の人工元素)、ニッポニウムの再評価(吉原賢二論文)、日本人の新元素発見(仁科芳雄、森田浩介)、愛媛開発新元素装置(画像)																		
10月10日(土) ～ 11月29日(日)の 土日祝	企画展関連イベント 「天然石テコワークショップ フォトフレーム」	天然石や貝殻で飾り付けてオリジナルフォトフレームを作ります。 時間 10:30～11:50(受付11:20まで)/12:50～15:30(受付15:00まで) 定員 材料がなくなり次第終了	エントランス ホール	500円	愛媛県総合科 学博物館 (0897) 40-4100														
10月10日(土) ～ 11月29日(日)の 土日祝	企画展関連イベント 「天然石テコワークショップ マグネット、キーホルダー」	樹脂粘土に天然石を埋め込んでオーナメントを作ります。 時間 10:30～11:50(受付11:20まで)/12:50～15:30(受付15:00まで) 定員 各日100名	エントランス ホール	200円															
9月26日(土) ～ 11月8日(日)	ロビー展 「森に親しむ博物館」	西日本最高峰の石鎚山をはじめ、県土の多くを森林におおわれた愛媛県には、多種多様な動植物がすんでいます。森林の植物や、昆虫を標本で紹介します。	展示棟4階 ロビー	無料															
10月31日(土) ～ 11月29日(日)	パネル巡回展 「こちら「はやぶさ2」運用 室 漫画版」	小惑星探査機「はやぶさ2」のミッションを漫画でご紹介。例えを使った解説やプロジェクトの内のエピソードを交えて、ゆるりと描かれています。また、「はやぶさ2」解説パネルではミッション概要の他、小惑星リュウグウの観測画像をご紹介します。	展示棟3階 ロビー	常設展示観覧券 が必要															
7月11日(土) ～10月4日(日)の 土日祝 13:00～/15:00 ～	サイエンスショー 「うちをつくろう！～消化 のしくみを学ぶ～」	私たちが食べたものは体の中でどうなっていくのでしょうか？口から入った食べものは、歯でかみ砕かれ、食道をとって胃へ運ばれ、溶かされ、分解され、小腸で栄養分が吸収されます。そのうち消化・吸収されなかった残りものが大腸で貯蔵されて、最後に体の外へと排出されます。これが「うんち」です。サイエンスショーでは、食べものが体の中で消化されてゆく様子を実験で再現します。そして「うんち」を作ります。実験やクイズを楽しみながら、唾液や胆汁の分泌物、胃や腸の働きを解説していきます。私たちの体の消化のしくみ、そして排泄の大切さを学びましょう！  【開演時刻】※各回20分程度 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1回目</th> <th>2回目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土日祝</td> <td>13:00</td> <td>15:00</td> </tr> </tbody> </table>		1回目	2回目	土日祝	13:00	15:00	展示棟3階 科学技術館 実験ショー コーナー	常設展示観覧券 が必要									
	1回目	2回目																	
土日祝	13:00	15:00																	
10月10日(土) ～令和3年1月3日 (日)の土日祝 13:00～/15:00 ～	サイエンスショー 「白熱電球vs蛍光灯vsLED の大実験」	少し前まではあかりというと白熱電球や蛍光灯が広く普及していましたが、現在LED(発光ダイオード)を使ったあかりが主流となりつつあります。白熱電球、蛍光灯、LED電球にはいったいどのような違いがあるのでしょうか。発光の仕組みの違いや明るさ、消費電力の違いなどを実験で分かりやすく解説します。  【開演時刻】※各回20分程度 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1回目</th> <th>2回目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土日祝</td> <td>13:00</td> <td>15:00</td> </tr> </tbody> </table>		1回目	2回目	土日祝	13:00	15:00	展示棟3階 科学技術館 実験ショー コーナー	常設展示観覧券 が必要									
	1回目	2回目																	
土日祝	13:00	15:00																	
10月の休館日	6日(火)、12日(月)、19日(月)、26日(月)																		

日時	イベント名	イベント内容	場所	料金	お問合せ												
10月の 投影スケジュール	<b>プラネタリウム番組</b> ・ティラノサウルス 最強恐竜 進化の謎 ・ポラリス2 ・イルカのドビーと虹色の海	○ティラノサウルス 最強恐竜 進化の謎 "史上最強の恐竜"と呼ばれるティラノサウルス。謎に包まれていた真の姿が、世界各地で相次ぐ化石の新発見と、最先端の科学解析技術から明らかになってきた。生物の常識を覆す、驚異的な身体能力。頭脳的な狩りを可能にする、著しく発達した大脳。さらに、祖先は小さくひ弱だったことも判明した。ティラノサウルスはどのように進化したのか。一億年に及ぶ壮大な進化の秘密を読み解いていく。	プラネタリウム	大人 (高校生以上) 520円 65歳以上 270円 小中学生 270円	愛媛県総合科学博物館 (0897) 40-4100												
		○ポラリス2 あの凸凹コンビが帰ってきた！オーロラの謎を解いたのも束の間、ポラリス号にいん石がぶつかっていきなりピンチ！！流れ星の謎を解くため、月に、小惑星に…え？！彗星も！伝説の「光の石」を探すハチドリ。ルシアも仲間に加わり、シロクマのレナードとペンギンのジェームズが新たなミッションに挑みます！															
		○イルカのドビーと虹色の海 イルカの国では年に一度、光り輝く石ヴァージン・レインボーを祀って繁栄を祈る『虹のお祭り』が開かれます。しかしお祭りの前日、ヴァージン・レインボーとイルカのアリーがサメにさらわれてしまい…。はたして、弱虫イルカのドビーは、ヴァージン・レインボーとアリーを取り戻すことはできるのか…！？可愛らしいイルカたちやたくさん海の仲間たち、美しい海中の世界をお楽しみいただけるCGアニメーション作品です。															
■9月26日(土)~10月31日(土)の投影スケジュール																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>10:30</th> <th>12:00</th> <th>14:00</th> <th>16:00</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平日</td> <td>団体利用</td> <td>イルカのドビーと虹色の海</td> <td>ティラノサウルス</td> <td>ポラリス2</td> </tr> </tbody> </table>		10:30	12:00	14:00	16:00	平日	団体利用	イルカのドビーと虹色の海	ティラノサウルス	ポラリス2					
	10:30	12:00	14:00	16:00													
平日	団体利用	イルカのドビーと虹色の海	ティラノサウルス	ポラリス2													
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>10:30</th> <th>12:00</th> <th>13:30</th> <th>15:00</th> <th>16:30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土日祝</td> <td>ポラリス2</td> <td>ティラノサウルス</td> <td>ティラノサウルス</td> <td>イルカのドビーと虹色の海</td> <td>ティラノサウルス</td> </tr> </tbody> </table>		10:30	12:00	13:30	15:00	16:30	土日祝	ポラリス2	ティラノサウルス	ティラノサウルス	イルカのドビーと虹色の海	ティラノサウルス			
	10:30	12:00	13:30	15:00	16:30												
土日祝	ポラリス2	ティラノサウルス	ティラノサウルス	イルカのドビーと虹色の海	ティラノサウルス												
※時間や内容は変更となる可能性があります。詳しくは博物館ホームページをご覧ください。																	
10月の休館日	6日(火)、12日(月)、19日(月)、26日(月)																

★募集しています

募集期間	募集項目	募集内容	申込先	お問合せ
10月2日(金)まで	<b>自然観察会①</b> 「渡るチョウの観察」	【日時】10月18日(日)10:00~12:00 【対象】小学生以上(小学生は保護者同伴、保護者の申し込みも必要) 【定員】30名 【場所】第1研修室、博物館周辺 【参加費】50円 【備考】荒天時:第1研修室で座学	愛媛県総合科学博物館 (0897) 40-4100	
10月9日(金)まで	<b>天体観望会⑤</b> 「秋の星座と月・火星」	【日時】10月24日(土)[A]19:30~20:10 [B]20:30~21:10 【対象】小学生~大人(小学生は保護者同伴、保護者の申し込みも必要) 【定員】各15名 【場所】博物館天文台、研修室 【参加費】50円 【講師】友の会天文クラブ 【備考】受講は1回のみです。希望時間(AかB)を選んでください。悪天候時は研修室かプラネタリウムで星の話をします。		
10月30日(金)まで	<b>大人のための科学講座④</b> 「大人女子のための科学実験 オリジナル化粧水&ミツロウハンドクリーム作り&乳液作り」	【日時】11月14日(土)13:30~15:00 【対象】高校生以上 【定員】10名 【場所】科学実験室 【参加費】850円		

